

令和 3年 07月 09日

TITC-CSCC-2021 参加報告書

群馬大学大学院 理工学府
理工学専攻 電子情報・数理領域
小林研究室 D2 趙 宇杰



参加学会名称

The 36th International Technical Conference on Circuits/Systems,
Computers and Communications (ITC-CSCC 2021)

開催場所

Grand Hyatt Jeju, Republic of Korea

開催期間

2021/06/28～6/30

1、参加学会について

ITC-CSCCはThe 36th International Technical Conference on Circuits/Systems, Computers and Communicationsの略であり、今回で36回目の開催である。韓国済州にあるグランドハイアットホテルで6月28日から30日に開催される。この会議は、世界のすべての地域の研究者が参加できる。アジア太平洋地域からの参加は特に奨励されている。

6月28日のCircuits and Systems 2の最後でCondition of Input Signal and Sampling Frequencies for Efficient ADC Testing with Histogram Methodのタイトルにて発表を15分間行った。発表の内容はヒストグラムテスト法によるADC試験短時間化のための入力信号関係に関する考察である。

今回はコロナの影響で、自分で動画を録画してアップロードする必要があった。英語発表自体は無難に進めたが、完成度を高めるために、録画を何度も繰り返した。

最後に、私は自分の英語がまだ十分ではなく、英語を学ぶ動機がさらに高まっ

ていることに気付いた。

2、感想

この会議への参加は将来の研究に役立つ。他の大学の教師や学生とのコミュニケーションを通して、私は自分自身の研究知識の理解を深めるだけでなく、他の知識も得る事ができる。そして、英会話能力を改善できる。自分の研究を紹介したり、他人の研究を聞いたり、意見を交換したりすることは、学会に参加する目的の一つだと思う。

日本に来て国内学会、海外での国際学会に参加したが、オンラインで開催される国際学会に参加するのは初めてである。コロナの影響で、今回の会議への参加は忘れられない経験になると思う。

小林先生、桑名先生に、私の研究にご指導をいただき、学会参加のサポートをして頂きました。感謝を申し上げます。このような貴重で有意義な機会を与えてくださり、お礼申し上げます。今回学んだことを今後に生かせるよう日々精進してまいります。